

まるごと“ふらの”を華麗(カレー)に食べよう!
 ~食(カレー)を通して農業・商業・消費者を結ぶかけ橋に~

第217号 2015. 7. 12 配信
 発行元:食のトライアングル(農・商・消)研究会

がらんぱー通信



毎月22日は華麗(カレー)の日!
 毎月6日はオムカレーの日!

食のトライアングル(農・商・消)研究会は

地元の食材に付加価値をつけたカレーを通して、食への意識や関心を高め、市内はもとより道内外に“ふらの”の魅力を華麗(カレー)に発信することを目的に、「楽しく・ゆるやかに・継続して」を基本にワクワクさせる取り組みを展開します。

トピックス: 富良野オムカレーパン 14日から期間限定発売 ~関東・長野・新潟のJR駅構内のKIOSK等で販売~

7月14日(火)から関東・長野・新潟エリアのJR東日本駅構内にあるNewDays、KIOSK約750箇所富良野オムカレー推進協議会(会長:石川節子)監修の「富良野オムカレーパン」発売にあたり、販売元の㈱JR東日本リテールネットの関係者らが、富良野市を訪れ、能登芳昭富良野市長らに商品説明、試食会を行った。

富良野オムカレーパンは、㈱JR東日本リテールネットが例年実施する夏の北海道キャンペーンの一環で発売、今年は北海道新幹線開業記念と位置付け、北海道に関連する約120アイテムの商品の一つとして発売される。

オムカレーパンは、同協議会の提案により、富良野産小麦使用のパン生地の上に玉子フィリングの載せ、富良野産玉ねぎ使用のカレーフィリングをパン生地の中に包んでおり、地元食材にこだわった。

14日から約6週間販売するが、43,000食に達した時点で販売を終了する。

オムカレーパンを試食した能登芳昭富良野市長は「しっとり感あるパン生地とカレーの相性がいい。辛さや量もちょうどよく、購入しやすい価格なので売れるのでは」と太鼓判を押した。

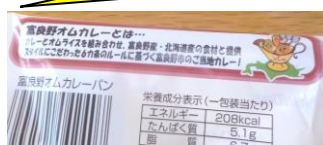
監修した同協議会は「大消費地(関東)の販売で富良野の地名、オムカレーのPRに繋がり大変ありがたい。富良野へ訪れるきっかけになれば」と期待を寄せる。



7月14日(火)から関東・長野・新潟のJR東日本駅構内のKIOSKなどで期間限定発売される富良野オムカレーパン(税込144円)



商品(パン)のほか、パッケージに挿入する画像やコメント、書体なども富良野オムカレー推進協議会が監修。



7月10日(金)、発売に先立ち、能登芳昭富良野市長および市経済部幹部職員に商品説明、試食会を開催。



7月10日(金)富良野市役所に訪れた関係者(左から)

富良野オムカレー推進協議会 相談役 飯沼巖 氏
 富良野市長 能登芳昭 氏
 富良野オムカレー推進協議会 会長 石川節子 氏
 ㈱JR東日本リテールネット 商品一課 副課長 和賀朋之 氏
 第一屋製パン(株) CVSグループ リーダー 小倉浩之 氏